

平成24年度

# 学生募集要項

(一般入試)

<中百舌鳥キャンパス>

現代システム科学域  
工学域  
生命環境科学域  
地域保健学域  
(教育福祉学類)

<羽曳野キャンパス>

地域保健学域  
(看護学類)  
(総合リハビリテーション学類)



大阪府立大学

URL: <http://www.osakafu-u.ac.jp/>

## 募集要項添付書類

募集要項には下記の書類が添付されています。

### ■ 出願関係書類

- ・ 入学願書（前期日程用、後期日程用、公立大学中期日程用の3種類）
- ・ 写真用シール 3枚（1シート）
- ・ 郵便振替払込票 3枚
- ・ 願書送付用封筒（前期日程用、後期日程用、公立大学中期日程用の3種類）

入学試験に関する問い合わせ先

現代システム科学域・工学域・生命環境科学域・地域保健学域（教育福祉学類）

大阪府立大学 教育推進課 入試室

〒599-8531 堺市中区学園町1-1

TEL 072-254-9202（全般・現代システム科学域）

（地域保健学域〔教育福祉学類〕）

－8319（工学域）

－9601（生命環境科学域）

（直通）

地域保健学域（看護学類・総合リハビリテーション学類）

大阪府立大学 羽曳野キャンパス事務所 学生グループ

〒583-8555 羽曳野市はびきの3丁目7-30

TEL 072-950-2117（直通）

# 目 次

受験者の皆様へ	1
学域・学類の入学受入方針（アドミッション・ポリシー）	2
〔1〕 試験方式	7
〔2〕 募集人員	8
〔3〕 出願資格	9
〔4〕 願書受付期間	10
〔5〕 出願書類等	10
〔6〕 選抜方法	12
〔7〕 個別学力検査時間割	13
平成24年度大学入試センター試験及び個別学力検査の 教科・科目並びに配点等（学域・学類別）	15
〔8〕 受験上の注意事項	20
〔9〕 試験場の下見	20
〔10〕 合格者発表等	21
〔11〕 入学手続	22
〔12〕 志望学類の変更	22
〔13〕 追加合格	22
〔14〕 学費（入学料・授業料）	23
〔15〕 その他	23
〔16〕 個人別成績の情報提供について	24
個人別成績の情報提供申請書	25
入学願書等の記入上の注意及び記入例	
入学願書の記入上の注意及び記入例〔前期日程用〕	27
入学願書の記入上の注意及び記入例〔後期日程用〕	29
入学願書の記入上の注意及び記入例〔公立大学中期日程用（工学域）〕	31
試験場案内図	
中百舌鳥キャンパス	33
羽曳野キャンパス	34
名古屋会場（工学域）	35

## 受験者の皆様へ

現在の大阪府立大学は、2005年に大阪女子大学、大阪府立看護大学と旧大阪府立大学が再編・統合し発足しましたが、府立の三大学の前身を遡ると、1883年設置の獣医学講習所まで辿ることができます。この130年にも及ぶ歴史と伝統を礎に、「高度研究型大学～世界に翔く地域の信頼拠点～」を基本理念として掲げ、「世界水準の研究を通して、社会を牽引する学生を育てる大学」であることを自負しています。

そして、皆さんが受験して入学する2012年4月、大阪府立大学は新たな教育体制をスタートさせます。

大阪府立大学で高い専門性を身につけた卒業生は、社会からも高く評価されてきました。例えば、昨年度の卒業生の就職率は97%を超えており、昨今の雇用環境の厳しさの中でも従来と変わらない就職状況となっています。企業からも高い評価を得ていると言えます。しかし今日、ITをはじめ各分野の技術革新が飛躍的に進み、グローバルな規模で急速な変化が進行しています。環境問題をはじめ、現代には特定の専門知識だけでは解決できない課題が満ちあふれています。これからの社会をリードする人材は一つの専門分野に長けているだけでなく、多様な専門領域を背景にもつ人びとと協同して力を発揮するために、多様性を理解する力を身につけてはいけません。

2012年度からスタートする学域制では、多様性を必要とする社会のニーズや皆さんの期待に柔軟に応えるために、専門に特化した既存の7学部28学科をより大きなまとまりへと再編し、「現代システム科学域」「工学域」「生命環境科学域」「地域保健学域」からなる4学域13学類体制へと移行します。入試も学域・学類単位で行われ、多くの学類では1年次の大学での学びを通して2年次に専門分野を選んでいくことになります。

学びの場は、自然に恵まれている中百舌鳥、羽曳野の両キャンパス、そして関西国際空港の対岸に位置するりんくうキャンパスです。多様性あふれる環境で、あなたの知的好奇心が大いに刺激され、学びの心が広がると信じています。

新しい大阪府立大学には、学生があらゆる分野に挑戦できる自由とチャンスが広がっています。私たちは、その持てる能力を最大限に引き出すことを応援します。是非、皆さんの未来を拓くカギを新しい大阪府立大学で見つけてください。

# 学域・学類の入学受入方針（アドミッション・ポリシー）

## 現代システム科学域

グローバル化の進行によって社会の変化が加速し、技術革新がもたらす影響範囲も拡大した現代においては、複数の分野の専門的知識を効果的に組み合わせるシステムの思考力が必要とされています。現代システム科学域は、情報、環境、マネジメントの3つの領域の基礎を学ぶことにより領域横断的な思考法、発想法を養います。さらに、それを基礎としてひとつの専門領域について深く学ぶことにより、従来の枠組みにとらわれず、様々な学問領域の成果を組み合わせ問題解決を図る能力を育てます。

したがって、現代システム科学域では次のような学生を求めています。

- 1 情報、環境、マネジメントのいずれかまたは複数に対する関心があり、それらについて学ぶための基礎的知識をもっている人
- 2 論理的な思考力と自ら学ぶ探求心を備え、勉学意欲に溢れる人
- 3 国際的視野をもって地域社会や国際社会に貢献することを目指す人
- 4 高い倫理観をもって問題解決に取り組む意欲をもっている人

以上に基づき、次の1～4の能力や適性を身につけた学生を選抜します。

- 1 高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、高い基礎学力を有していること
- 2 英文を読んで理解するための基礎的な能力を身につけていること
- 3 データを取り扱うための基礎的な数学的素養を学んでいること
- 4 論理的な思考力を備えていること

### 【知識情報システム学類】

知識情報システム学類は、技術の急激な発展と価値観の多様化する現代社会が抱える様々な課題に対応するために、多種多様な情報や知識を整理し、課題の分析・解決を行う上で必要となる情報システムのデザイン能力およびマネジメント能力を養うための教育研究を行います。知識科学、情報システム工学をはじめとする情報に関連する広範な専門教育に加えて、社会システム科学に関連する教育を行うことにより、柔軟な発想および論理的思考にもとづく課題発見能力と問題解決能力を育成し、高度情報化社会の発展やそれと調和したグローバル社会の保全に寄与するとともに、外国語能力やコミュニケーション能力に優れた人材の養成を目指します。

したがって、知識情報システム学類では次のような学生を求めています。

- 1 情報通信技術に関する知識に対して強い関心があり、それらについて学ぶための基礎的知識をもっている人
- 2 論理的な思考力と自ら学ぶ探求心を備え、勉学意欲に溢れる人
- 3 国際的視野をもって地域社会や国際社会に貢献することを目指す人
- 4 個人情報保護など高い情報倫理観をもって課題解決に励む意欲をもっている人

以上に基づき、次の1～4の能力や適性を身につけた学生を選抜します。

- 1 高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、高い基礎学力を有していること
- 2 英文を読んで理解し、書いて表現するための基礎的な能力を身につけていること
- 3 システム的諸課題を取り扱うための基礎的な数学的素養を学んでいること
- 4 英語あるいは数学のどちらかが得意で、論理的な思考力を備えていること

### 【環境システム学類】

環境システム学類は、現代社会が抱える様々な問題を、気候や生態系の変化に象徴される自然環境の問題、人間の肉体的な状態に起因する人間環境の問題、人の集合体である社会構造が抱える社会環境の問題の複合的な問題として捉え、地球全体ならびに陸海域の環境と生態系の機能と構造を理解し、生態系の一員としての人類の共生に寄与するとともに、人間の真の幸福とは何かを考究し、地域や世代を超えた持続可能な社会システムの構築に貢献することのできる人材を育成すること

を目指します。

したがって、環境システム学類では次のような学生を求めています。

- 1 自然環境、社会環境、人間環境のいずれかに対する強い関心があり、それらについて学ぶための基礎的知識をもっている人
- 2 論理的な思考力と自ら学ぶ探求心を備え、勉学意欲に溢れる人
- 3 国際的視野をもって地域社会や国際社会に貢献することを目指す人
- 4 高い倫理観をもって、環境問題をはじめとする現代の諸問題に取り組む意欲をもっている人以上に基づき、次の1～3の能力や適性を身につけた学生を選抜します。
  - 1 高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、高い基礎学力を有していること
  - 2 論理的な思考力を備えていること
  - 3 日本語による高度な表現能力および英語に関する素養を有すること、もしくは数学および理科に関する素養を有すること

### 【マネジメント学類】

マネジメント学類は、現代システム科学域の中で、知識情報システム学類及び環境システム学類と連携し、複雑な現代システムに対応する複合的な領域に対して、融合的な教育・研究をすすめ、経済学、経営学とそれに関連する法律学分野の学問の進歩発展に寄与するとともに、生産システム科学を取り入れ、モノやサービスを提供する産業社会や文化の発展に貢献することを目的とします。上記の目的を達成するため、大きく変貌する現代社会システムの諸問題を理論的・実証的に分析し、常に環境問題に関心をもち、国際感覚が豊かで産業社会に要請される情報処理能力や実践的・創造的能力とシステムの思考力、さらに経済・経営・法律・生産システム科学の専門知識に基づくマネジメント力を備え、グローバルな経済社会の発展に貢献できる優れた企画・政策立案能力をもった人材を育成します。

したがって、マネジメント学類では、次のような学生を求めています。

- 1 企業経営や生産システム、社会経済分析に関心のある人
- 2 経営学・経済学・会計学・法学・生産システム科学の5分野を総合的に勉強したい人
- 3 論理的思考力と自ら学ぶ探求心を備え、勉学意欲に溢れる人
- 4 国際的視野をもち、外国語能力に優れ、国際社会・地域社会に貢献することを目指す人以上に基づき、次の1～4の能力や適性を身につけた学生を選抜します。
  - 1 高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、高い基礎学力を有していること
  - 2 英文を読んで理解し、書いて表現するための基礎的な能力を身につけていること
  - 3 データを使い分析するための基礎的な数学の知識を身につけていること
  - 4 論理的な思考力と日本語による高い表現能力を備えていること

## 工 学 域

工学域は、かつての自由都市界に立地し、その伝統的気風、すなわち「自由と進取の気風、新しい文化と産業の創造、世界雄飛」をモットーに、真理の探究と知の創造を重視し、自然環境と調和する科学技術の進展を図り、持続可能な社会の発展と文化の創造に貢献することを目指しています。

このために、人と社会と自然に対する広い視野と深い知識をもち、豊かな人間性と高い倫理観および専門能力を兼ね備え、工学における重要な課題を主体的に認識して問題の解決に努め、社会の発展、福祉の向上および文化の創造に貢献できる技術者・研究者を育てることを目標としています。

したがって、工学域では、学問を深く継続して学ぶ意欲に富み、人や自然を愛し、人類の持続可能な発展と世界平和に関わる未知の問題に果敢に立ち向かい、地球環境を守るという気概をもつ、次のような学生を求めています。

- 1 工学を学ぶことに対する目的意識を明確にもち、社会の発展に貢献する意欲をもっている人
- 2 自由闊達で何事にも興味をもち、主体的、積極的に学び自ら新たな課題を見つけ研究をして

いこうとする人

3 工学的諸問題への強い関心と、問題解決への目標意識をもっている人

以上のような、工学域の教育理念・目的にふさわしい次の1～4の能力や適性を身につけた学生を選抜します。

- 1 高等学校における教科・科目を広く学習し、高い基礎学力を有していること
- 2 工学における諸課題を取り扱うための基礎的な数学の素養、物理学の素養および化学の素養を身につけていること
- 3 英文を読んで理解し、書いて表現するための基礎的な能力を身につけていること
- 4 論理的に考える素養を身につけていること

## 生命環境科学域

### 【獣医学類】

獣医学類は、動物に対する先端医療、人間と動物の共生に係わるさまざまな課題に関する専門的知識や技術とともに、豊かな教養と問題解決能力、高い生命倫理観と創造力を身につけ、産業・社会の発展と学術の進歩に貢献できる獣医師・技術者・研究者を育成します。

したがって、獣医学類では次のような学生を求めています。

- 1 動物に対する先端医療、人間と動物の共生について学ぶことに対する明確な目的意識をもち、社会の持続的発展に貢献する意欲をもっている人
- 2 幅広い興味をもち、自ら進んで学ぶ探求心をもっている人

以上に基づき、次の1～3の能力や適性をもつ学生を選抜します。

- 1 大学入試センター試験で課している科目の内容を広く学習し、高い基礎学力を有していること
- 2 物理、化学、生物だけでなく、実験結果の解析などに必要な数学の基礎学力を身につけていること
- 3 学術雑誌の内容の理解、レポート作成、研究内容の発表のための英語や国語の基礎学力を身につけていること

### 【応用生命科学類】

応用生命科学類は、生命機能化学課程と植物バイオサイエンス課程の2つの課程が協力して、生命現象の解明と生物資源の利用に関する幅広い教育を行います。このような教育を通して、広範なバイオサイエンス・バイオテクノロジーに関する専門的な知識や技術を修得するとともに、豊かな教養と問題解決能力、高い倫理観や創造力を身につけた、産業・社会の発展と学術の進歩に貢献できる専門技術者・研究者の育成をめざします。

したがって、応用生命科学類では次のような学生を求めています。

- 1 バイオサイエンス・バイオテクノロジーについて学ぶことに対する明確な目的意識をもち、社会の持続的発展に貢献する意欲をもっている人
- 2 幅広い興味をもち、自ら進んで学ぶ探求心をもっている人

以上に基づき、次の1～4の能力や適性をもつ学生を選抜します。

- 1 物理、化学、生物のうち少なくとも2科目について深く学び、高い学力を有すること
- 2 データ解析などに必要な数学の基礎学力を身につけていること
- 3 学術雑誌の内容の理解、レポート作成、研究内容の発表のための英語や国語の基礎学力を身につけていること
- 4 その他の教科・科目についても幅広い知識を有すること

### 【緑地環境科学類】

緑地環境科学類は、持続可能な生命環境の保全と創成についての専門的知識や技術とともに、豊かな教養と問題解決能力、高い倫理観と創造力を身につけ、産業・社会の発展と学術の進歩に貢献で

きる技術者・研究者の育成をめざしています。

したがって、緑地環境科学類では次のような学生を求めています。

- 1 持続可能な生命環境の保全と創成について学ぶことに対する明確な目的意識をもち、社会の持続的発展に貢献する意欲をもっている人
- 2 幅広い興味をもち、自ら進んで学ぶ探求心をもっている人

以上にに基づき、次の1～3の能力や適性をもつ学生を選抜します。

- 1 大学入試センター試験で課している科目の内容を、十分に身につけていること
- 2 物理、化学、生物だけでなく、データ解析などに必要な数学の基礎学力を身につけていること
- 3 学術雑誌の内容の理解、レポート作成、研究内容の発表のための英語や国語の基礎学力を身につけていること

### 【自然科学類】

物理科学、分子科学、生物科学とその関連領域における研究者や技術者を目指すためには、柔軟な発想と論理的思考にもとづく課題発見能力と問題解決能力が必要です。

したがって、自然科学類では次のような学生を求めています。

- 1 自然現象に対する強い関心と理解があり、勉学意欲に溢れる人
- 2 論理的な思考力、自ら学ぶ探究心および問題解決に向けての実行力を備えている人
- 3 国際的視野をもちつつ、地域社会への貢献を目指そうとする人
- 4 コミュニケーション能力を身につける努力を惜しまない人
- 5 健全な倫理観に基づく判断力を備えている人

以上にに基づき、自然科学類の教育理念・目的にふさわしい学生を受け入れるため、次の1～5の能力や適性をもつ学生を選抜します。

- 1 高等学校における教科・科目を幅広く学修し、十分な基礎学力を有していること
- 2 英文を読んで理解し、英文で自己表現するための基礎的な能力を身につけていること
- 3 自然科学を学ぶために必要な数学を履修し、基礎的な問題を解く能力を身につけていること
- 4 少なくとも理科2科目について深く学び、内容を十分に理解していること
- 5 物理、化学、生物のいずれかが得意で、さらに深く学ぶ意欲をもち、必要な努力を惜しまないこと

## 地域保健学域

### 【看護学類】

少子化、高齢化、国際化など社会構造の変化と国民のニーズの多様化、医療の高度化、専門化を背景に、わが国の看護・医療は大きく変わりつつあります。その中で看護職の占める役割はますます重要になってきています。看護学類では生命の尊重と個人の尊厳を基盤とし豊かな人間性を形成するとともに、看護の専門的知識・技術をもって社会ニーズに応じて、幅広い分野で活躍できる看護専門職者を育成し、人々の健康の維持・増進に寄与するとともに国際社会に貢献できる人材の育成を目指しています。

したがって、看護学類では次のような学生を求めています。

- 1 人間の喜び、苦しみ、痛みを分かち合え、生命の尊厳について理解しようとする姿勢をもった人
- 2 幅広い学問分野に支えられた専門的な看護に必要な知識・技術を主体的、積極的に修得できる高い基礎学力をもった人
- 3 保健・医療・福祉などの場において他のヒューマンサービスを提供する人々と連携することのできる柔軟性を有しリーダーシップのとれる人

以上にに基づき、看護学類の教育理念・目的にふさわしい学生を受け入れるため、次の1～3の能力や適性をもつ学生を選抜します。

- 1 高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、高い基礎学力を有していること
- 2 他者理解とコミュニケーションの基礎となる国語能力を有していること
- 3 英文を読んで理解し、英文で表現するための基礎的な能力を有していること

### 【総合リハビリテーション学類】

いま保健・医療・福祉の領域では、複雑化したシステムと専門分化した知識・技術を根幹にあるべきヒューマニズムと調和、発展させることが求められています。総合リハビリテーション学類は、理学療法学、作業療法学、栄養療法学の3分野が有機的に連携して、疾病の予防から治療、回復、社会参加を総合的にとらえる新しいリハビリテーション学を創ろうとしています。

したがって、総合リハビリテーション学類では、次のような有能で活力ある学生を求めています。

- 1 人との関わりを大切にし、相手に対する思いやりや愛情を適切に表現できるとともに、相手の主張や気持ちを受けとめる包容力をもった人
- 2 学問に対する興味と探究心をもち、知識と技術の習得に積極的に取り組む人
- 3 将来、リハビリテーションを総合的にとらえることのできる理学療法士、作業療法士、管理栄養士として、人々の保健・医療・福祉に貢献しようとする熱意をもった人
- 4 国際的視野をもって地域社会に貢献することをめざす人

以上にに基づき、総合リハビリテーション学類の教育理念・目的にふさわしい学生を受け入れるため、次の1～4の能力や適性をもつ学生を選抜します。

- 1 高等学校における教科・科目を文理ともに広く学習し、高い基礎学力を有していること
- 2 他者理解とコミュニケーションの基礎となる国語能力を有していること
- 3 英文を読んで理解し、書いて表現するための基礎的な能力を有していること
- 4 論理的思考の基礎となる数学的素養を有していること

### 【教育福祉学類】

教育福祉学類は、多様で複雑な課題を抱える現代社会において、生命を尊重し、人間の尊厳を守り、すべての人が幸せに暮らせる社会づくりに貢献できる人の育成をめざします。そのために、本学類では福祉系及び教育系の専門職を育成するとともに、地域社会・国際社会との協働を重視した教育研究を行います。

したがって、教育福祉学類では次のような学生を求めています。

- 1 現代の社会と人間をめぐる諸問題に関する基本的知識をもち、問題の解決に取り組む意欲をもっている人
- 2 社会的な事象を総合的な視野から究明していくことのできる幅広くバランスのとれた基礎学力と論理的思考力を備えた人
- 3 福祉や教育などのヒューマンサービスの専門的知識を身につけ、社会への貢献をめざす人
- 4 様々な社会活動を通して、様々な立場にある人と対話し、協力して働くことへの強い関心と意志をもっている人

以上にに基づき、教育福祉学類にふさわしい学生を受け入れるため、次の1～5の能力や適性をもつ学生を選抜します。

- 1 高等学校における広い教科・科目に関して高い基礎学力を有していること
- 2 歴史や社会問題に関する知識を身につけていること
- 3 様々なコミュニケーションのための基礎となる語学力（国語や英語など）を有していること
- 4 論理的な思考力を備えていること
- 5 社会的な活動に関する経験や意欲をもっていること

## 〔1〕 試 験 方 式

大阪府立大学の一般入試は、大学入試センター試験の成績と個別学力検査等により実施します。

学域によって試験期日・選抜方法等が異なりますので、記載内容を熟読して、出願手続・受験等について間違いのないように注意してください。

項 目	前期日程	後期日程	公立大学中期日程
願 書 受 付 期 間	平成24年1月23日(月)～2月1日(水)		
第 1 段 階 選 抜 合 格 者 発 表 日	—	—	2月17日(金)
個 別 学 力 検 査 等 実 施 日	2月25日(土)	3月12日(月)	3月8日(木)
合 格 者 発 表 日	3月9日(金)	3月22日(木)	3月23日(金)

- 同一日程グループに属する他大学・本学の他学域等への併願はできません。
- 推薦入試合格者の取扱い  
国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う国公立大学・学部を除く。以下同じ。）の推薦入試の合格者は、その大学の定める推薦入試辞退手続きにより、入学の辞退を許可された場合を除いては、本学に出願していても受験できません。たとえ受験しても合格者にはなりません。
- 前期日程試験合格・入学手続者の取扱い  
前期日程試験に合格し、入学手続きを行った者は、本学及び他の国公立大学の後期日程・公立大学中期日程の試験を受験しても合格者にはなりません。

大阪府立大学 ホームページ(入試案内)

<http://www.osakafu-u.ac.jp/admission/index.html>

大阪府立大学 携帯電話サイト

<http://daigakujc.jp/osakafu-u/>



- 各学域・学類の出願状況（一般入試志願状況）
  - 合格者受験番号
  - 工学域2段階選抜実施の有無
  - 緊急のお知らせ
- などの情報を掲載します。

## [2] 募 集 人 員

学 域	学 類	日 程	人 員	備 考
現代システム科学域	知識情報システム学類	前 期	40 ( 10 )	前期日程人員には、社会人特別選抜の募集人員(環境システム学類3名)を含みます。
	環境システム学類		113 ( 15 )	
	マネジメント学類		117 ( 37 )	
	小 計	270 ( 62 )	環境システム学類・前期受験区分内訳 英語小論文型 65名 理数型 30名	
	現代システム科学域 知識情報システム学類 環境システム学類 マネジメント学類	後 期		30 ( - )
小 計	30 ( - )		後期日程は「学域」単位で募集します。	
計	300 ( 62 )			
工 学 域	電気電子系学類	公立大学 中期日程	185 ( - )	中期日程人員には、アドミッション・オフィス(AO)入試の募集人員(機械系学類のうち「海洋システム工学課程」4名)を含みます。
	物質化学系学類		140 ( - )	
	機械系学類		130 ( - )	
計	455 ( - )			
生命環境科学域	獣医学類	前 期	35 ( - )	自然科学類・受験区分内訳 物理重点型 22名 化学重点型 22名 生物重点型 22名 理科均等型 22名
	応用生命科学類		80 ( 10 )	
	緑地環境科学類		40 ( 8 )	
	自然科学類		94 ( 6 )	
	小 計	249 ( 24 )		
	獣医学類	後 期	5 ( - )	自然科学類・受験区分内訳 物理重点型 7名 化学重点型 7名 生物重点型 7名
	応用生命科学類		20 ( - )	
緑地環境科学類	10 ( - )			
自然科学類	21 ( - )			
小 計	56 ( - )			
計	305 ( 24 )			
地域保健学域	看護学類	前 期	105 ( 55 )	前期日程人員には、社会人特別選抜の募集人員(教育福祉学類4名)を含みます。
	総合リハビリテーション学類		23 ( 7 )	
	理学療法学専攻		23 ( 7 )	
	作業療法学専攻		23 ( 7 )	
	栄養療法学専攻		50 ( 10 )	
	教育福祉学類	224 ( 86 )	総合リハビリテーション学類は「専攻」単位で募集します。	
	小 計	224 ( 86 )		
	看護学類	後 期		15 ( - )
	総合リハビリテーション学類			2 ( - )
	理学療法学専攻			2 ( - )
作業療法学専攻	2 ( - )			
栄養療法学専攻	5 ( - )			
教育福祉学類	26 ( - )			
小 計	26 ( - )			
計	250 ( 86 )			
合 計		1,310 ( 172 )		

注) 「人員」欄中の( )内の数字は、推薦の募集人員枠を示し、内数です。

帰国生徒特別選抜、外国人留学生特別選抜、中国引揚者等子女特別選抜、障がい者特別選抜(各募集人員 若干名)も前期日程・中期日程の募集人員内に含みます。

### [3] 出 願 資 格

この入学試験に出願できる者は、**本学が指定する大学入試センター試験の教科・科目(15～19ページ参照)**を受験し、次の各号のいずれかに該当する者です。

- (1) 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。)を卒業した者又は平成24年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は平成24年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は平成24年3月までにこれらに該当する見込みの者

具体的には次のとおりです。

- ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又は平成24年3月までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は平成24年3月修了見込みの者
- ③ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者又は平成24年3月修了見込みの者
- ④ 文部科学大臣の指定した者
- ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)又は平成24年3月までに合格見込みの者
- ⑥ 学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第2項の規定により他大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- ⑦ その他本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成24年3月31日までに18歳に達するもの

(注1) ④の文部科学大臣の指定した者として

- スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で平成24年3月31日までに18歳に達するもの
  - ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で平成24年3月31日までに18歳に達するもの
  - フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で平成24年3月31日までに18歳に達するもの
- 等があります。

(注2) ⑦の個別の入学資格審査について

他大学で資格審査を受け、大学入試センター試験を受験した方が、本学を受験する場合には、改めて本学としての審査が必要となります。※申請期間：平成24年1月16日(月)から1月20日(金)まで

## [4] 願書受付期間

平成24年1月23日(月)から2月1日(水)まで(簡易書留郵便で必着)

上記期間を過ぎて到着した願書は受付いたしませんので注意してください。

## [5] 出願書類等

1 出願は、

- 下表(1)~(3)のうち該当する書類をそろえて、
- 志望学域・試験日程別に、募集要項に折り込みの封筒(前期日程:ピンク、後期日程:イエロー、公立大学中期日程:グリーン)へ一括封入のうえ、
- 志望学域・学類名等所定の項目を記入して、必ず簡易書留にして郵送してください。

2 出願書類一覧

書類種別		注 意 事 項
(1) 入学願書等	※記入上の注意及び記入例(26~32ページ参照)	
	① 入学願書	<p>○ 平成24年度大学入試センター試験成績請求票については、下記請求票をそれぞれ所定の場所に貼り付けてください。</p> <p>現代システム科学域 } (前期日程) 「前 国公立前期日程用」                      生命環境科学域 } (後期日程) 「後 国公立後期日程用」                      地域保健学域 }                      工学域 (公立大学中期日程) 「中公 公立大学中期日程用」</p>
	② 受験票	<p>現代システム科学域 } (前期日程)                      生命環境科学域 } (後期日程)                      地域保健学域 }                      工学域 (公立大学中期日程)</p> <p>○ 返信用ハガキになっていますので、受信場所及び名前を明記し、切手50円分を貼り付けてください。(表裏両面とも記入)                      ○ 未記入・誤記入の場合は受験票が届かないので正確に記入してください。</p>
	③ 写真カード	<p>○ 3か月以内に写した写真(4cm×3cm)を貼り付けてください。                      写真の裏に志望学域・名前を記入してください。                      写真の上から、添付の写真用シールを貼り付けてください。</p>
④ 郵便振替払込票貼付台紙	<p>○ 【郵便振替払込受付証明書(お客さま用)】を貼り付けてください。</p>	
(2) 調査書	<p>○ 文部科学省所定の様式により、出身学校長が作成し厳封したもの。                      (外国において12年の課程を修了した者、高等学校卒業程度認定試験合格者等、調査書の交付を受けられない者は、それにかわる合格証明書、合格成績証明書等を添付してください。)</p>	
(3) 入学検定料	<p>○ 30,000円</p> <p>・郵便局の窓口で、願書受付一週間前から受付期間内に本学所定の郵便振替払込票にて納付してください。                      ※郵便為替、現金での納付はできません。ATM(現金自動預入払出機)での振込みはできません。</p> <p>・入学検定料が振込まれていない場合、【郵便振替払込受付証明書(お客さま用)】を貼り付けていない場合、また【同受付証明書】に受付局日附印がない場合は、願書は受理しません。</p>	

## 出願についての注意

- 1 出願にあたっては、15～19ページの表に示しているとおりに大学入試センター試験の教科・科目を受験しているかどうかを確認してください。

受験した教科・科目数が不足している場合や、科目選択にかかる注意事項が守られていない場合は、無資格となります。

- 2 学類の志望

- ・現代システム科学域・生命環境科学域・地域保健学域の志願者は、第1志望学類のみ記入してください。
- ・地域保健学域総合リハビリテーション学類の志願者は、専攻名も記入してください。
- ・現代システム科学域環境システム学類（前期日程）、生命環境科学域自然科学類（前期日程・後期日程）の志願者は、出願時に入学願書中の「受験区分選択」欄の番号を○で囲んでください。
- ・工学域の志願者は、第1志望学類に加え第2志望学類まで認めます。ただし、第1志望のみを希望する場合は第2志望について記入する必要はありません。なお、追加合格があるとき、出願時に志望する第1・第2志望学類に付け加えて、追加合格判定時のみ有効となるもう1つの志望学類を申告できます。申告については、個別学力検査当日（3月8日）外国語試験終了後に申告書を配付し、その場で記入していただきますので、希望者はあらかじめ検討しておいてください。

- 3 受験地

工学域の志願者は、出願時に入学願書中の「希望受験地」欄の番号を○で囲み、希望する受験地を選択してください。出願後に希望する受験地を変更することはできません。ただし、志願者が予定数を大幅に上回った場合に限り、受験地の調整を行うことがありますので、受験票に記載の受験地にて受験してください。

工学域以外の志願者は、指定のキャンパス（13～14ページ参照）にて受験してください。

地域保健学域の志願者は、志望学類によって試験を行うキャンパスが異なりますので、学類指定のキャンパス（13～14ページ参照）を確認のうえ、受験してください。

- 4 提出書類の記入もれ、大学入試センター試験成績請求票の使用区分誤り、【郵便振替払込受付証明書（お客さま用）】（入学検定料）が貼り付けていないものなど、**出願書類に不備等があるものは受理できない**ことがあります。

- 5 出願手続きを完了した者には、2月3日（金）午後を受験票を発送します。工学域の志願者へは、2月6日（月）午後を受験票を発送します。

2月13日（月）を過ぎても受験票が未着の場合は、入試室（TEL 072-254-9202・8319・9601・9117）までお問い合わせください。

- 6 入学願書受理後は、願書記載事項の変更を認めません。

- 7 名前は、大学入試センター試験志願票に記載したとおりに記入してください。また、生年月日は戸籍又は住民票（外国人登録原票）どおりに記入してください。

- 8 既納の入学検定料は次の返還可能な事由を除いて返還しません。

- 返還可能な事由
  - ・ 入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
  - ・ 出願書類が不備等により受理されなかった場合
  - ・ 重複して入学検定料を払い込んだ場合

※返還方法等は、平成24年3月末までに教育推進課入試室にお問い合わせください。

ただし、**工学域（公立大学中期日程）で2段階選抜を実施した際の第1段階選抜不合格者、及び各学域・学類が指定した大学入試センター試験の教科・科目を受験しなかった等により無資格者となった者**に対しては、入学検定料30,000円のうち26,000円を返還します。この返還方法等については、該当者に対して通知します。

- 9 高等学校卒業程度認定試験等合格者は、合格証明書及び合格成績証明書を提出してください。

上記の者のうち一部免除科目のある者は、当該科目についての出身学校長の作成した調査書又は成績証明書を併せて提出してください。

## 10 障がい等を有する等で、受験上及び修学上、特別な配慮を希望する者との事前相談について

### (1) 事前相談等

障がい等を有する等で、受験上及び修学上、特別な配慮を希望する者は事前相談の手続きを行ってください。

### (2) 相談の方法

本学所定の申請書（原則として医師の診断書等添付）を提出することとし、必要な場合は入学志願者・保護者又はその立場を代弁しうる出身学校関係者等との面談を行います。

### (3) 事前相談期間 ～平成23年12月14日（水）

※12月15日以降においても可能な限り対応しますが、申請内容によっては、時間を要することがありますので、できるだけ早い時期にお申し出ください。

### (4) 申請先及び問い合わせ先

大阪府立大学 教育推進課 入試室

〒599-8531 堺市中区学園町1-1

TEL 072-254-9202

## [6] 選 抜 方 法

1 平成24年度大学入試センター試験成績、本学で実施する個別学力検査、実技検査等、調査書などにより総合判定します。

### 2 工学域（公立大学中期日程）の2段階選抜について

(1) 志願者総数が募集人員の1.2倍を超えるときは、2段階選抜を行う場合があります。

(2) 2段階選抜の実施の有無については、2月6日（月）13時に本学内（33ページの試験場案内図参照）に掲示するとともに、本学ホームページ、携帯電話サイトにも掲載します。また、同日午後に発送する受験票にも記載します。

(3) 2段階選抜を実施する場合、大学入試センター試験成績及び調査書により第1段階の選抜を行い、その合格者について個別学力検査を行います。

(4) 志願者総数が募集人員の1.2倍に達しないときは、2段階選抜を行わず、志願者全員について個別学力検査を行います。

### (5) 2段階選抜実施の通知方法

#### 第1段階選抜結果の発表

2段階選抜を実施する場合の第1段階選抜結果の発表は、次のとおり行います。

2月17日（金）13時に本学内（33ページの試験場案内図参照）で合格者の受験番号を掲示するとともに、本学ホームページ、携帯電話サイトにも掲載します。また、志願者全員に合否を郵送により通知します。

あわせて、合格者へは、3月8日（木）の個別学力検査当日に使用する受験番号を記載した受験票を送付します。個別学力検査当日は、この受験票を必ず持参してください。

なお、2月24日（金）までに合否通知が届かない場合は、教育推進課入試室工学域担当〔072-254-8319〕までお問い合わせください。

〔7〕 個別学力検査時間割

前期日程 2月25日(土)

※入館開始時刻は、9:00とします。(\*)

学域・学類名		時間割			試験会場
現代システム科学域	知識情報システム学類	外国語 入室開始時刻 9:25 入室終了時刻 9:30 10:00 ~ 11:30 (90分)	数学 入室終了時刻 12:40 13:00 ~ 15:00 (120分)	—	中百舌鳥キャンパス
	環境システム学類 (英語小論文型)	外国語 入室開始時刻 9:25 入室終了時刻 9:30 10:00 ~ 11:30 (90分)	小論文 入室終了時刻 12:40 13:00 ~ 15:00 (120分)	—	
	環境システム学類(*) (理数型)	—	数学 入室開始時刻 12:25 入室終了時刻 12:30 13:00 ~ 15:00 (120分)	理科 入室終了時刻 15:30 15:50 ~ 17:50 (120分)	
	マネジメント学類	外国語 入室開始時刻 9:25 入室終了時刻 9:30 10:00 ~ 11:30 (90分)	数学 入室終了時刻 12:40 13:00 ~ 15:00 (120分)	—	
生命環境科学域	獣医学類 応用生命科学類 緑地環境科学類	外国語 入室開始時刻 9:25 入室終了時刻 9:30 10:00 ~ 11:00 (60分)	数学 入室終了時刻 12:40 13:00 ~ 15:00 (120分)	理科 入室終了時刻 15:30 15:50 ~ 17:50 (120分)	中百舌鳥キャンパス
	自然科学類 (物理重点型) (化学重点型) (生物重点型) (理科均等型)	外国語 入室開始時刻 9:25 入室終了時刻 9:30 10:00 ~ 11:30 (90分)	数学 入室終了時刻 12:40 13:00 ~ 15:00 (120分)	理科 入室終了時刻 15:30 15:50 ~ 17:50 (120分)	
地域保健学域	教育福祉学類	外国語 入室開始時刻 9:25 入室終了時刻 9:30 10:00 ~ 11:30 (90分)	小論文 入室終了時刻 12:40 13:00 ~ 15:00 (120分)	—	羽曳野キャンパス
地域保健学域	看護学類	外国語 入室開始時刻 9:25 入室終了時刻 9:30 10:00 ~ 11:00 (60分)	小論文 入室終了時刻 12:40 13:00 ~ 14:30 (90分)	—	
		総合リハビリテーション学類	外国語 入室開始時刻 9:25 入室終了時刻 9:30 10:00 ~ 11:00 (60分)	小論文 入室終了時刻 12:40 13:00 ~ 14:30 (90分)	面接 入室終了時刻 14:50 15:10 ~ 18:30

\*現代システム科学域 環境システム学類(理数型)の入館開始時刻は12:00からとします。

○現代システム科学域 環境システム学類(理数型)・生命環境科学域の最終退室は、理科終了後18:20ごろになる予定です。

○各教科の内容については、15~19ページの教科・科目・配点を参照してください。

現代システム科学域 環境システム学類(理数型)の理科は、試験当日学力検査室において1科目選択して受験してください。

生命環境科学域の理科は、試験当日学力検査室において2科目選択して受験してください。

中期日程 3月8日(木)

※入館開始時刻は、8:30とします。

学域・学類名		時間割			試験会場
工 学 域	電気電子系学類 物質化学系学類 機械系学類	理科	数学	外国語	中百舌鳥 キャンパス
		入室開始時刻 9:10 入室終了時刻 9:20 9:40 ~ 11:40 (120分)	入室終了時刻 12:40 13:00 ~ 15:00 (120分)	入室終了時刻 15:40 15:50 ~ 16:50 (60分)	名古屋会場

- 外国語終了後、追加合格用第3希望学類の記入等により退室は17:20ごろになる予定です。
- 試験会場は受験票に記載の会場にて、受験してください。(詳しくは11ページの3をご覧ください。)
- 各教科の内容については、16ページの教科・科目・配点を参照してください。

後期日程 3月12日(月)

※入館開始時刻は、9:00とします。

学域・学類名		時間割			試験会場
現代システム科学域		面接	入室開始時刻 9:25 入室終了時刻 9:30 10:00 ~ 12:00		中 百 舌 鳥 キ ャ ン パ ス
生 命 環 境 科 学 域 (*)	獣医学類	総合科目	入室開始時刻 9:25 入室終了時刻 9:30 10:00 ~ 12:00 (120分)		
	応用生命科学類	小論文	入室開始時刻 9:25 入室終了時刻 9:30 10:00 ~ 11:00 (60分)	面接 入室終了時刻 12:10 12:30 ~ 17:00	
	自然科学類 (物理重点型) (化学重点型) (生物重点型)	理科 外国語 理科	入室開始時刻 9:25 入室終了時刻 9:30 10:00 ~ 12:00 (120分)		
地域保健学域	教育福祉学類	面接	入室開始時刻 9:25 入室終了時刻 9:30 10:00 ~ 14:00		
地 域 保 健 学 域	看護学類	小論文	入室開始時刻 9:25 入室終了時刻 9:30 10:00 ~ 12:00 (120分)		羽 曳 野 キ ャ ン パ ス
	総合リハビリテーション学類	面接	入室開始時刻 9:25 入室終了時刻 9:30 10:00 ~ 14:00		

- \*緑地環境科学類の後期日程では、個別学力検査等を課しません。
- 各教科の内容については、15~19ページの教科・科目・配点を参照してください。

平成24年度 大学入試センター試験及び個別学力検査の教科・科目並びに配点等(学域・学類別)

学域・学類等名	学力検査等の区分・日程		大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等											
	学力検査等の区分・日程	科目名	科目名		教科等	科目名等	試験の区分	国語	地・公	歴史	数学	理科	外国語	論文	小論文	面接	総合科目	配点
			国語	科目名														
知識情報システム学類	前期 2月26日 (受験区分)	国語 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、「倫、政経」 教I・数Aと 教II・数B、工、簿・会、情報から1 理総Aまたは理総B、物I、化I、生I、 地学Iから2 英、独、仏、中、韓から1 (英語はリスニングを課す) [5教科7科目]	国語 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、「倫、政経」 教I・数Aと 教II・数B、工、簿・会、情報から1 理総A、理総B、物I、化I、生I、地学Iから1 (英語はリスニングを課す) [5教科6科目]	数	教I・教II・教III 数A・数B(数別・ベクトル) 教C(行列とその応用・式と曲線) 英I・英II・リーディング・ライティング	センター試験 センター試験 個別学力検査 計	100	50	100	100	100	100	100	100	100	100	100	450
環境システム学類	前期 2月26日 (受験区分) 英語小論文型 英語型	国語 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、「倫、政経」 教I・数Aと 教II・数B、工、簿・会、情報から1 理総A、理総B、物I、化I、生I、地学Iから1 (英語はリスニングを課す) [5教科6科目]	国語 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、「倫、政経」 教I・数Aと 教II・数B、工、簿・会、情報から1 理総A、理総B、物I、化I、生I、地学Iから1 (英語はリスニングを課す) [5教科6科目]	外	英I・英II・リーディング・ライティング その他 小論文(日本語の文章や資料の読解と論述。)	センター試験 個別学力検査 計	100	50	100	100	100	100	100	100	100	100	100	400
マネジメント学類	前期 2月26日 (受験区分) 理数型	国語 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、「倫、政経」 教I・数Aと 教II・数B、工、簿・会、情報から1 英、独、仏、中、韓から1 (英語はリスニングを課す) [4教科5科目]	国語 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、「倫、政経」 教I・数Aと 教II・数B、工、簿・会、情報から1 英、独、仏、中、韓から1 (英語はリスニングを課す) [4教科5科目]	数 外	教I・教II・数A・数B(数別・ベクトル) 物I・物II、化I・化II、生I・生IIから1	センター試験 個別学力検査 計	100	50	100	100	100	100	100	100	100	100	100	350
現代システム科学域	後期 3月12日	国語 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、「倫、政経」 理総A、理総B、物I、化I、生I、地学I 教I・数Aと 教II・数B、工、簿・会、情報から1 英、独、仏、中、韓から1 (英語はリスニングを課す) [4教科5科目]	国語 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、「倫、政経」 理総A、理総B、物I、化I、生I、地学I 教I・数Aと 教II・数B、工、簿・会、情報から1 英、独、仏、中、韓から1 (英語はリスニングを課す) [4教科5科目]	その他	面接	センター試験 個別学力検査 計	200	*100	200	*100	200	*100	200	*100	200	*100	200	700

学域・学類等名	学力検査等の区分・日程		大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験 の 利 用 教 科 ・ 科 目 名		個 別 学 力 検 査 等		大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験 ・ 個 別 学 力 検 査 等 の 配 点 等										
	学 期	日 程	科 目 名 等		教科等	科目名等	試験の区分	国 語	地 理	数 学	理 科	外 国 語	論 文	小 論 文	面 接	総 合 目 録	配 点 合 計
			国 語	地 理													
工 学 域 電気電子系学類 物質化学系学類 機械系学類	前 期	3月8日	国語 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 現社、倫、政経、「倫、政経」 数I・数Aと } 2 数II・数B、工、簿・会、情報から1 物I、化I、生Iから2 英、独、仏、中、韓から1 (英語はリスニングを課す) [5教科/科目]	数	数I・数II・数III 数A・数B(数列・ベクトル) 数C(行列とその応用・式と曲線) 物I・物II、化I・化II 英I・英II・リーディング・ライティング	センター試験 個別学力検査 計	100 100	50 50	100 100	100 100	100 100	100 100	100 100	100 100	100 100	450 600	1,050
	後 期	3月12日	国語 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 現社、倫、政経、「倫、政経」 数I・数Aと } 2 数II・数B、工、簿・会、情報から1 物I、化I、生I、地学Iから2 英、独、仏、中、韓から1 (英語はリスニングを課す) [5教科/科目]	数	数I・数II・数III 数A・数B(数列・ベクトル) 数C(行列とその応用・式と曲線) 物I・物II、化I・化II、生I・生IIから2 英I・英II・リーディング・ライティング	センター試験 個別学力検査 計	200 200	100 100	200 200	100 100	100 100	100 100	100 100	100 100	100 100	800 1,400	
生 命 環 境 科 学 域 応用生命科学類	前 期	2月26日	国語 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 現社、倫、政経、「倫、政経」 数I・数Aと } 2 数II・数B、工、簿・会、情報から1 物I、化I、生I、地学Iから2 英、独、仏、中、韓から1 (英語はリスニングを課す) [5教科/科目]	数	数I・数II・数III 数A・数B(数列・ベクトル) 数C(行列とその応用・式と曲線) 物I・物II、化I・化II、生I・生IIから2 英I・英II・リーディング・ライティング	センター試験 個別学力検査 計	100 100	50 50	100 100	100 100	100 100	100 100	100 100	100 100	100 100	450 600	1,050
	後 期	3月12日	国語 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 現社、倫、政経、「倫、政経」 数I・数Aと } 2 数II・数B、工、簿・会、情報から1 物I、化I、生I、地学Iから2 英、独、仏、中、韓から1 (英語はリスニングを課す) [5教科/科目]	数	数I・数II・数III 数A・数B(数列・ベクトル) 数C(行列とその応用・式と曲線) 物I・物II、化I・化II、生I・生IIから2 英I・英II・リーディング・ライティング	センター試験 個別学力検査 計	100 100	100 100	200 200	200 200	200 200	100 100	100 100	100 100	100 100	700 300	1,000
緑 地 環 境 科 学 域	前 期	2月26日	国語 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 現社、倫、政経、「倫、政経」 数I・数Aと } 2 数II・数B、工、簿・会、情報から1 物I、化I、生I、地学Iから2 英、独、仏、中、韓から1 (英語はリスニングを課す) [5教科/科目]	数	数I・数II・数III 数A・数B(数列・ベクトル) 数C(行列とその応用・式と曲線) 物I・物II、化I・化II、生I・生IIから2 英I・英II・リーディング・ライティング	センター試験 個別学力検査 計	100 100	50 50	100 100	100 100	100 100	100 100	100 100	100 100	100 100	450 600	1,050
	後 期	3月12日	国語 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 現社、倫、政経、「倫、政経」 数I・数Aと } 2 数II・数B、工、簿・会、情報から1 物I、化I、生I、地学Iから2 英、独、仏、中、韓から1 (英語はリスニングを課す) [5教科/科目]	数	数I・数II・数III 数A・数B(数列・ベクトル) 数C(行列とその応用・式と曲線) 物I・物II、化I・化II、生I・生IIから2 英I・英II・リーディング・ライティング	センター試験 個別学力検査 計	100 100	200 200	200 200	200 200	200 200	200 200	200 200	200 200	200 200	600 600	600

学域・学類等名	学力検査等の区分・日程		大学入試センター試験の科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等																					
	学力検査等の区分	日程	科目	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地・公	歴史	数学	理科	外国語	論文	小論文	面接	総合科目	配点										
																			計	計								
自然科学類 生命環境科学域	前期 2月25日 (受験区分) 物理重点型	国語 歴史 公民 数	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、「論、政経」 英・独、仏、中、韓から1 物I、化I、生I、地学Iから2 英、独、仏、中、韓から1	数 理 外	数I・数II・数III 数A・数B(数列・ベクトル) 数C(行列とその応用・式と曲線) 物I・物IIと 物I・物II、生I・生IIから1 } 2 英I・英II・リーディング・ライティング	センター試験 個別学力検査 計	100	100	50	100	200	100 物理200	100 200	100	450													
																前期 2月25日 (受験区分) 化学重点型	数	数I・数II・数III 数A・数B(数列・ベクトル) 数C(行列とその応用・式と曲線) 化I・化IIと 物I・物II、生I・生IIから1 } 2	センター試験 個別学力検査 計	100	100	50	100	200	100 化学200 他100	100 200	100	450
																前期 2月25日 (受験区分) 理科均等型	数 理 外	数I・数II・数III 数A・数B(数列・ベクトル) 数C(行列とその応用・式と曲線) 物I・物II、生I・生IIから1 } 2 英I・英II・リーディング・ライティング	センター試験 個別学力検査 計	100	100	50	100	200	100 各150 (300)	100 300	100	700
	後期 3月12日 (受験区分) 物理重点型	数 理 外	数I・数II・数III 数A・数B(数列・ベクトル) 数C(行列とその応用・式と曲線) 物I・物II、化I・化II、生I・生IIから2 英I・英II・リーディング・ライティング	センター試験 個別学力検査 計	100	100	50	100	200	200 200	200 400	200	800															
														後期 3月12日 (受験区分) 化学重点型	数 理 外	数I・数II・数III 数A・数B(数列・ベクトル) 数C(行列とその応用・式と曲線) 物I・物II、生I・生IIから1 } 2 英I・英II・リーディング・ライティング	センター試験 個別学力検査 計	100	100	50	100	200	200 200	200 400	200	800		
	後期 3月12日 (受験区分) 生物重点型	数 理 外	数I・数II・数III 数A・数B(数列・ベクトル) 数C(行列とその応用・式と曲線) 物I・物II、生I・生IIから1 } 2 英I・英II・リーディング・ライティング	センター試験 個別学力検査 計	100	100	50	100	200	100 100	100 200	100 200	400															

学域・学類等名	学力検査等の区分・日程		大学入試センター試験の科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等												
	期	日	科目名等		教科等	科目名等	試験の区分	国語	地・公	歴史	数学	理科	外国語	論文	小論文	面接	総合科目	配点	
			国語	科目名等															
看護学類	前期	2月25日	国語 世B、日B、地理B 現社、倫、政経、「倫、政経」から1 教I、教I・教Aから1 教II、教II・教B、工、簿・会、情報から1 物I、化I、生I、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 (英語はリスニングを課す) [5教科6科目]	2	その他	英I・英II・リーディング・ライティング (日本語の文章に基づいて論述させ、科学的な理解力、論理的思考力、表現力を問う。)	センター試験 個別学力検査 計	200 200	100 100	200 200	200 200	100 100	200 300	200 200	200 200	200 200	200 200	800 300	1,100
	後期	3月12日	国語 世B、日B、地理B 現社、倫、政経、「倫、政経」から1 教I、教I・教Aから1 教II、教II・教B、工、簿・会、情報から1 物I、化I、生Iから2 英、独、仏、中、韓から1 (英語はリスニングを課す) [5教科7科目]	2	その他	英I・英II・リーディング・ライティング (日本語の文章に基づいて論述させ、人間理解に関する思考力、表現力を問う。)	センター試験 個別学力検査 計	200 200	100 100	200 200	200 200	100 100	200 300	200 200	200 200	200 200	200 200	800 300	1,100
総合リハビリテーション学類 理学療法専攻	前期	2月25日	国語 世B、日B、地理B 現社、倫、政経、「倫、政経」から1 教I、教I・教Aから1 教II、教II・教B、工、簿・会、情報から1 物I、化I、生Iから2 英、独、仏、中、韓から1 (英語はリスニングを課す) [3教科5科目]	2	その他	英I・英II・リーディング・ライティング (日本語あるいは英語の文章による出題に基づき、理解力、思考力、表現力を問う。)	センター試験 個別学力検査 計	200 200	100 100	200 200	200 200	100 100	200 300	200 200	200 200	200 200	200 200	600 200	800
	後期	3月12日	国語 世B、日B、地理B 現社、倫、政経、「倫、政経」から1 教I、教I・教Aから1 教II、教II・教B、工、簿・会、情報から1 物I、化I、生Iから1 英、独、仏、中、韓から1 (英語はリスニングを課す) [5教科6科目]	2	その他	英I・英II・リーディング・ライティング (日本語あるいは英語の文章による出題に基づき、理解力、思考力、表現力を問う。)	センター試験 個別学力検査 計	200 200	100 100	200 200	200 200	100 100	200 300	200 200	200 200	200 200	200 200	800 300	1,100
総合リハビリテーション学類 作業療法専攻	前期	2月25日	国語 世B、日B、地理B 現社、倫、政経、「倫、政経」から1 教I、教I・教Aから1 教II、教II・教B、工、簿・会、情報から1 物I、化I、生Iから1 英、独、仏、中、韓から1 (英語はリスニングを課す) [5教科6科目]	2	その他	英I・英II・リーディング・ライティング (日本語あるいは英語の文章による出題に基づき、理解力、思考力、表現力を問う。)	センター試験 個別学力検査 計	200 200	100 100	200 200	200 200	100 100	200 300	200 200	200 200	200 200	200 200	800 300	1,100
	後期	3月12日	国語 世B、日B、地理B 現社、倫、政経、「倫、政経」から1 教I、教I・教Aから1 教II、教II・教B、工、簿・会、情報から1 物I、化I、生Iから2 英、独、仏、中、韓から1 (英語はリスニングを課す) [5教科7科目]	2	その他	英I・英II・リーディング・ライティング (日本語あるいは英語の文章による出題に基づき、理解力、思考力、表現力を問う。)	センター試験 個別学力検査 計	200 200	100 100	200 200	200 200	100 100	200 300	200 200	200 200	200 200	200 200	800 300	1,100
地域保健学域	前期	2月25日	国語 世B、日B、地理B 現社、倫、政経、「倫、政経」から1 教I、教I・教Aから1 教II、教II・教B、工、簿・会、情報から1 物I、化I、生Iから2 英、独、仏、中、韓から1 (英語はリスニングを課す) [5教科6科目]	2	その他	英I・英II・リーディング・ライティング (日本語あるいは英語の文章による出題に基づき、理解力、思考力、表現力を問う。)	センター試験 個別学力検査 計	200 200	100 100	200 200	200 200	100 100	200 300	200 200	200 200	200 200	200 200	800 300	1,100
	後期	3月12日	国語 世B、日B、地理B 現社、倫、政経、「倫、政経」から1 教I、教I・教Aから1 教II、教II・教B、工、簿・会、情報から1 物I、化I、生Iから1 英、独、仏、中、韓から1 (英語はリスニングを課す) [5教科7科目]	2	その他	英I・英II・リーディング・ライティング (日本語あるいは英語の文章による出題に基づき、理解力、思考力、表現力を問う。)	センター試験 個別学力検査 計	200 200	100 100	200 200	200 200	100 100	200 300	200 200	200 200	200 200	200 200	800 300	1,100

学 域 ・ 学 類 等 名	学力検査等 の区分・日程	大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験 の 利 用 教 科 ・ 科 目 名		個 別 学 力 検 査 等		大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験 ・ 個 別 学 力 検 査 等 の 配 点 等												
		教科	科目名等		教科等	科目名等	試験の区分	国 語	地 歴 ・ 公 民	教 学	理 科	外 国 語	論 文	小 論 文	面 接	総 合 目 録	配 合 率	点 数
			科目名等	科目名等														
地 域 保 健 学 域	前 期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	国語 世B、日B、地理Bから1 公民 現社、倫、政経、「倫、政経」から1 教I、数I・数Aから1 理総A、理総B、物I、化I、生I、地学Iから1 英、社、仏、中、韓から1 (英語はリスニングを課す) [6教科6科目]	外 その他	英I・英II・リーディング・ライティング 小論文(国語総合・現代文の設問を含む。)	センター試験 センター試験 計	100 100 100	100 100 100	100 100 100	50 50 50	100 200 300	200 200 200	450 400 850					
	後 期 3月12日	国 地歴 公民 教 理 外	国語 世B、日B、地理B 公民 現社、倫、政経、「倫、政経」 教I、数I・教A 理総A、理総B、物I、化I、生I、地学I 英、社、仏、中、韓から1 (英語はリスニングを課す) [3教科3科目]	その他	面接	センター試験 センター試験 計	200 200 200	*100 *100 *100	*100 *100 *100	*100 *100 *100	200 200 200	50 50 50	500 50 550					

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

1. 「地歴・公民」「理科」を1科目指定する学域・学類・専攻において、2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用する。
2. 現代システム科学域(後期)において、「地歴・公民」「理科」を2科目以上受験した場合は、それぞれの第1解答科目のうち、得点の高いものを採用する。
3. 地域保健学域 教育福祉学類(後期)において、「地歴・公民」「理科」を2科目以上受験した場合、「地歴・公民」「理科」それぞれの第一解答科目および「数学」のうち、得点の高いものを採用する。
4. 全学域共通  
「外国語」の英語については、リスニングを含む。筆記試験とリスニングの配点比率は8:2とする。
5. 「工業教理基礎」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校(中等教育学校)において履修した(見込み)者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限る。

【個別学力検査等】欄

1. 数学Bは、「数列」と「ベクトル」を出題範囲とする。
2. 数学Cは、「行列とその応用」と「式と曲線」を出題範囲とする。
3. 物理IIは、「力と運動」「電気と磁気」「物質と原子」のうち「物質と原子」から出題する。
4. 化学IIは、「生活と物質」と「生命と物質」についても、その内容を題材として用いることがある。
5. 生物IIにおける「生物の分類と進化」、「生物の集団」の内容を主として含む問題を出题する場合は、当該内容に関する基本的概念の理解やものの見方、考え方を問う総合問題とするか、あるいは選択問題にするなどの配慮を行う。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

1. 配点に\*印を付している教科は、選択教科を表す。
2. 現代システム科学域(後期)の面接(O)は総合的に評価する。

## 〔8〕 受験上の注意事項

- 1 学力検査当日は、**本学の受験票及び大学入試センター試験受験票を必ず持参してください。**
- 2 学力検査当日は、机の上に**受験票及び大学入試センター試験受験票、HBの鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、及び時計（計時機能だけのもの）以外のものは置けません。**  
ただし、定規・コンパスの使用は認めます。ハンカチ・ティッシュペーパー等は申し出てください。
- 3 携帯電話等の電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり、手に持っているとは不正行為となることがあります。
- 4 いかなる理由があっても、再試験は行いません。
- 5 天候・交通機関の状況により、試験開始時刻を遅らせることがあります。それに伴い、試験終了時刻も変更となりますので、帰路の交通機関の予約等は、余裕をもって行ってください。
- 6 遅刻者の取扱い  
試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後40分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、試験時間の延長は認めません。  
なお、遅刻の原因が、試験当日の特別の事情（別記の事由）に因るときは、試験開始後60分までは受験を認め、試験時間の延長を認める場合がありますので、試験実施学域・学類の試験場本部まで申し出てください。  
**【別記】**
  - (1) 交通機関（時刻表を定め運行しているものに限る。）が、事故等で「乗車できない状況」又は「降車できない状況」になり、40分以上の延着になったとき。
  - (2) 試験場に向かう途上での予期せぬ事故及び負傷、発病。
- 7 **自動車、バイク等の試験場への乗り入れを禁止します。**自転車は、所定の場所に止めてください。
- 8 試験場の建物内はすべて**禁煙**です。（羽曳野キャンパス敷地内はすべて禁煙です。）

## 〔9〕 試験場の下見

下記の時間帯において、受験心得、試験室の見取り図等を受験当日と同じように掲示（33～35ページの試験場案内図参照）しますので、事前に確認を行うことができます。ただし、**試験場の建物・試験室には入室できません。**

※工学域（公立大学中期日程）の名古屋会場は借用しているものですので、会場内の下見はご遠慮ください。また、交通手段等、入試に関する質問は、教育推進課入試室（072-254-8319）までお問い合わせください。

### 記

#### 【掲示日時】

<中百舌鳥キャンパス>

現代システム科学域

生命環境科学域

地域保健学域

（教育福祉学類）

工 学 域

（前期日程）…………… 2月24日（金）13時

（後期日程）…………… 3月 9日（金）13時

（公立大学中期日程）…………… 3月 7日（水）13時

<名古屋会場>

工 学 域

（公立大学中期日程）…………… 試験会場内の下見はご遠慮ください。

<羽曳野キャンパス>

地域保健学域

（看護学類）

（総合リハビリテーション学類）

（前期日程）…………… 2月24日（金）13時

（後期日程）…………… 3月 9日（金）13時

## [10] 合格者発表等

### 1 合格者発表

下記により合格者の受験番号の掲示（33～34ページの試験場案内図参照）をもって発表とします。また、本学ホームページ・携帯電話サイトにも掲載します。

電話等による合格・不合格の照会には一切応じません。

試験場及び駅周辺で、合否電報、アンケート等の勧誘を行う者があっても本学とは一切関係ありませんので十分注意してください。

学 域	日 程	日 時	掲 示 場 所
現代システム科学域 生命環境科学域 地域保健学域 (教育福祉学類)	前 期	3月 9日(金) 13:00	中百舌鳥キャンパス A 5 棟
	後 期	3月22日(木) 13:00	
工 学 域	公立大学 中期日程	3月23日(金) 9:00	
地域保健学域 (看護学類) (総合リハビリテーション学類)	前 期	3月 9日(金) 13:00	羽曳野キャンパス 管理講堂棟前
	後 期	3月22日(木) 13:00	

### 大阪府立大学 ホームページ(入試案内)

合格者発表(合格者受験番号)も掲載します。

<http://www.osakafu-u.ac.jp/admission/index.html>

大阪府立大学 携帯電話サイト

<http://daigakuju.jp/osakafu-u/>



※合格者発表の直後30分程度は、回線が大変混み合い接続に時間がかかる場合があります。特に、本学ホームページからのアクセスは、繋がりにくくなることが予想されますので、あらかじめご了承ください。

### 2 合格通知書及び入学手続書類

(1) 合格者には合格通知書及び入学手続書類等を郵送(速達・簡易書留郵便)します。

(2) 合格通知書及び入学手続書類等の問い合わせ先

○現代システム科学域・工学域・生命環境科学域・地域保健学域(教育福祉学類)

中百舌鳥キャンパス 教育推進課 入試室 TEL072-254-9202・8319・9601・9117

○地域保健学域(看護学類・総合リハビリテーション学類)

羽曳野キャンパス事務所 学生グループ TEL072-950-2117

### 3 入学許可の取り消し

入学手続きを完了した者であっても、高等学校等を卒業(修了等)できない場合は、入学許可を取り消します。

## 〔11〕入 学 手 続

1 入学手続書類の説明に従って、下表により手続きしてください。

学 域	日 程	手 続 期 日	受付時間	提 出 書 類 等
現代システム科学域 生命環境科学域 地域保健学域 (教育福祉学類)	前 期	3月14日(水) 3月15日(木)	9:30 }	大学入試センター試験受験票(提示) 入学請書
	後 期	3月26日(月) 3月27日(火)		
工 学 域	公立大学 中期日程		3月26日(月) 3月27日(火)	13:00 }
		15:00		
地域保健学域 (看護学類) (総合リハビリテーション学類)	前 期	3月14日(水) 3月15日(木)	15:00	
	後 期	3月27日(火)		

注) (1) 大学入試センター試験受験票は、入学手続きの際に手続きが完了したことを示す印を押しますので、紛失、汚損等のないよう特に注意してください。もし、紛失したときは、速やかに再発行の手続きを行ってください。

(2) 大学入試センター試験受験票を持参しなかったときは、入学手続きができない場合があります。

2 入学手続締切期日までに、入学手続きを完了しなかった者は、入学を辞退したものと取り扱います。

3 本学に入学手続きをした者は、それ以後、これを辞退して他の国公立大学・本学の他学域に入学手続きをすることはできません。また、他の国公立大学・本学の他学域に入学手続きをした者は、それを辞退して本学に入学手続きをすることはできません。

4 入学手続書類は、必ず持参してください。郵送による受付は行いません。

## 〔12〕志 望 学 類 の 変 更

工学域において第2志望学類に合格した者は、入学手続き完了後、第1志望学類に欠員が生じた場合、当該志望学類に所属を変更することがありますので留意してください。該当者には、3月29日(木)以降に郵便によって通知します。第1志望学類の合格通知書は交付済合格通知書と引き換えに教育推進課入試室において交付します。

## 〔13〕追 加 合 格

入学手続者が入学定員に満たなかった場合、追加合格をもって定員を補充することがあります。

この場合、3月28日(水)から3月29日(木)までに追加合格者を決定し、該当者には電話・郵便等により、合格通知と併せて合格通知書の交付、入学手続方法・期日等について連絡します。連絡を受けた者は、指定された日時までに指示された方法によって入学の意思を表示するとともに、指定された日時までに入学手続きを完了してください。

なお、指定された日時までに指示された方法による入学の意思表示をしなかった者及び指定された日時までに入学手続きを完了しなかった者は、入学を辞退したものと取り扱います。

※工学域の追加合格については、出願時に志願した第1・第2志望学類に付け加えて、追加合格判定時のみ有効となるもう1つの志望学類を申告できます。申告については、個別学力検査当日(3月8日)外国語試験終了後に申告書を配付し、その場で記入していただきますので、希望者はあらかじめ検討しておいてください。なお、当日(3月8日)は、申告書を記入するためのボールペン(黒)を持参してください。

## [14] 学費（入学料・授業料）

### 1 入学料

(甲) 282,000円 (乙) 382,000円

〔(甲) (乙) いずれも改定される場合があります。〕

甲：入学者本人又はその者の配偶者若しくは1親等の親族のいずれかが、平成23年4月1日以前から引き続き大阪府内に住所を有する者

乙：甲以外の者

入学料は、入学手続時まで所定の振込用紙にて振込み納入してください。

入学手続完了後は、入学料を返還しません。

### 2 授業料

年額 535,800円（入学後に納付）

（在学中に授業料改定が行われた場合には、在学生にも改定後の授業料が適用されます。）

### 3 生命環境科学域獣医学類における負担金

実験機器充実負担金 年額 85,000円（入学後に納付）

実習充実負担金 年額 100,000円（入学後に納付）

※ 2年次以降もこれら費用が必要です。

### 4 各種団体加入費等その他諸経費

各種団体等に加入していただくために別途費用が必要です。また、学域・学類によっては、抗体検査、実習衣、実習用具等の費用が必要となりますが、詳細は、入学手続書類送付時に案内します。

### 5 キャンパス間の移動に要する経費

(1) 生命環境科学域獣医学類の学生は、1年次においては、共通教育科目（教養科目等）を中百舌鳥キャンパスにて受講するため、交通費が必要となる場合があります。

(2) 地域保健学域看護学類及び総合リハビリテーション学類の学生は、1年次においては、共通教育科目の一部（教養科目等）を中百舌鳥キャンパスにて受講する必要があり、交通費が必要となる場合があります。ただし、特定日は、無料のキャンパス間連絡バスを利用できます。

## [15] そ の 他

1 出願に関する問い合わせは、すべて下記あてにしてください。

【問い合わせ先】大阪府立大学 教育推進課 入試室

TEL 072-254-9202・8319・9601・9117

2 大阪府立大学には、一般入試とは別に現代システム科学域、生命環境科学域、地域保健学域において推薦入試の制度があります。

推薦に関する事項は現代システム科学域、生命環境科学域、地域保健学域（教育福祉学類）については教育推進課 入試室、地域保健学域（看護学類・総合リハビリテーション学類）については羽曳野キャンパス事務所学生グループにお問い合わせください。

【羽曳野キャンパス問い合わせ先】大阪府立大学 羽曳野キャンパス事務所 学生グループ

TEL 072-950-2117

3 看護学類で卒業時に得られる国家試験受験資格（看護師・保健師・助産師）のうち、保健師・助産師については定員に制限がありますのであらかじめご了承ください。

4 本学の合格者の名前と大学入試センター試験受験番号については、国公立大学の合格及び追加合格決定業務を円滑に行うために、独立行政法人大学入試センターと併願先国公立大学に連絡することとなっています。

5 出願にともなう個人情報、上記4の他、選考目的・個人別成績の情報提供以外には利用しませんが、入学者の試験成績は、本学における教育目的や学生生活に関連して利用する場合があります。

6 自然災害等により、入学試験が予定通り実施できない場合、『緊急のお知らせ』をホームページに掲載しますので、確認してください。<http://www.osakafu-u.ac.jp/admission/index.html>（7ページ参照）

## 〔16〕 個人別成績の情報提供について

平成24年度大学入試センター試験（本学の各試験日程で課している科目のうち、合否判定に利用した科目）及び個別学力検査等の個人別成績を情報提供します。 請求方法等については次のとおりです。（本学入学者は別記のとおり取り扱います。）

### 1 請求できる者

受験者本人に限ります。

### 2 提出書類

次の書類を提出してください。

① 個人別成績の情報提供申請書（25ページの「個人別成績の情報提供申請書」を切り取って使用してください。）

必ず請求者本人が記入してください。（複数の日程の開示を希望される場合は、それぞれの受験番号を記入し、希望する日程すべてに○を付けてください。）

② 大学入試センター試験受験票及び本学の受験票の原本

（注）大学入試センター試験受験票には、「入学手続きまで保管すること。」と記載されていますが、個人別成績を請求する時にも必要ですので、大学入試センター試験受験票及び本学の受験票は、入学手続き後も大切に保管しておいてください。

### 3 請求方法

#### (1) 受験者本人が本学に直接来学の場合

上記2の書類を持参してください。

#### (2) 郵送による場合

上記2の書類のほか、返信用封筒（長形3号：縦23.5cm×横12cm）に請求者本人の郵便番号・住所・名前を明記のうえ、380円分（簡易書留郵便料金を含む）の切手を貼り付けたものを同封して「情報提供申請書在中」と明記のうえ、郵送してください。

なお、大学入試センター試験受験票及び本学の受験票は、提供時に合わせて返送します。

### 4 請求期間及び時間

請求期間は、平成24年5月1日から平成25年4月30日までとします。

なお、郵送の場合は、請求期間内に本学に到着したものに限りします。

直接来学による場合の受付時間は、土・日・祝日を除く平日の9時30分から17時まで（12時から13時は除く。）とします。

### 5 提供方法

受験者本人が来学の場合は、当日交付します。なお、提出書類が不備の場合は、当日交付できません。

また、郵送による場合は、「親展・簡易書留」として送付します。

### 6 その他

個人別成績の情報提供について、不明な点については下記にお問い合わせください。

情報提供の請求及び問い合わせ先

〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1-1 大阪府立大学 教育推進課 入試室 TEL 072-254-9202
---

## 別記

本学入学者の個人別成績の情報提供は、次のように取り扱います。

### 1 請求方法等

本学内設置の証明書自動発行機により、各自請求手続きをしてください。

### 2 請求期間及び時間

平成24年5月1日から平成25年3月31日までの間（土・日・祝日を除く）で、証明書自動発行機の利用時間内とします。（上記以降、平成25年4月30日までの間は、〔16〕個人別成績の情報提供についての方法により情報提供します。）

### 3 その他

不明な点については教育推進課入試室にお問い合わせください。

# 個人別成績の情報提供申請書

平成 年 月 日

大阪府立大学長 様

住 所	(郵便番号 ー )		
フリガナ 名 前			
生年月日	年 月 日	電話番号	ー ー

下記入学試験結果について情報提供を申請します。

記

大学入試センター試験受験番号			
入学試験年度	平成24年度入学試験	本学の受験番号	
受験学域・学類 試験日程	学 域	学 類	前期・後期・公中 専攻
情報提供を 申請する内容	大学入試センター試験及び個別学力検査等の各教科・科目の得点		

注) 必ず本人が太枠内と申請日を記入してください。  
本人確認のため、大学入試センター試験受験票と本学の受験票の原本を提示・提出してください。

## 大学記載欄

情報提供日	平成 年 月 日
提供方法	直接・郵送

きりとり線